

令和3年度第3回神岡地域協議会会議録

令和4年2月

神岡地域協議会

令和3年度第3回神岡地域協議会会議録目次

■開催方法	1
■開催日程	1
■開催場所	1
■出席委員（書面会議回答者）	1
■欠席委員（書面会議未回答者）	1
■会議成立要件	1
■案件	1
■送付資料	1
■提出された意見等	
<案件1> 地域枠予算活用事業について	2
<案件2> （仮称）彩色千輪プロジェクト （地域拠点利活用活性化事業）について	2
<案件3> 令和4年度予算要求状況	3
<その他>	3
■署名	3

令和3年度 第3回神岡地域協議会 会議録

第3回神岡地域協議会は、新型コロナウイルス感染拡大防止への対策として、書面により開催し、委員から意見等を聴取しました。

■開催方法：

委員へ会議資料を送付し、書面により意見等を聴取した。

■開催日程：

令和4年2月8日（書面通知日）から
令和4年2月21日（意見書返信期限）まで

■開催場所：

書面開催の為なし

■出席委員（書面会議回答者）：8名

池田君男、齊藤 劦、齊藤 亘、佐々木 尚美、
佐藤和彦、鈴木幸一、高橋しげ子、高橋 保

■欠席委員（書面会議未回答者）：6名

伊藤明美、工藤容子、今 真弓、今野由美子、
高橋尚子、中村淑子

■会議成立要件：

委員14名のうち8名が出席のため、大仙市地域自治区の設置に関する条例第8条第3項の規定に基づく会議の成立要件（委員の2分の1以上）を満たし、会議は成立した。

■案 件：

- 1 地域枠予算活用事業について
- 2 彩色千輪プロジェクト（地域拠点利活用活性化事業）について
- 3 令和4年度予算要求状況説明

■送付資料：

- ・地域枠予算活用事業一覧（行政主導型、市民協働型、市民主導型）
- ・彩色千輪プロジェクト 「道の駅かみおか」再整備事業
- ・彩色千輪プロジェクト 地域協議会委員の意見まとめ
- ・彩色千輪プロジェクト 補足説明資料
- ・令和4年度地域枠予算要求資料
- ・令和3年度地域の魅力再発見事業（報告）
- ・意見書

■提出された意見等

<案件1>地域粋予算活用事業について

○齊藤亘会長

- ・蒲会館の遊具の修繕については施設管理が自治会であり、大雪の影響とはいえ防止策に努めてほしい。
- ・オリジナルカレンダーの写真を早目の準備を。

○佐藤和彦委員

中央公園と旧北神小の花壇整備は継続をお願いしたい。

○高橋しげ子委員

神岡地域オリジナルカレンダーはとても好評で、写真も神岡のいいショットが生きててよかったと思います。

<案件2>彩色千輪プロジェクト（地域拠点利活用活性化事業）について

○齊藤亘会長

道の駅は地域拠点の一つとしての考え方が望ましいと思います。地理的な状況から、地域の中心的施設とは考えにくい。

また、500才野球では、道の駅での豚汁のふるまいなど、地域単独のイベントが行われていた。この様な恒久的に継続できるイベントの定着が必要に思います。

地域にくらす住民の拠点という目的であれば、文教エリアの利活用は欠かせないと思います。

○佐藤和彦委員

- ・道の駅は前向きな意見があり、実現できればすばらしい施設に変わるとは思いますが、方向性を定め、委員会のできる事に協力していきたいと考えております。
- ・近隣の活気のある道の駅を参考とし、プラス他にないサービスを考える。

○鈴木幸一委員

国交省湯沢河川国道事務所との協議結果を読ませていただき、国でもリニューアルに向けて全面的な協力をしていきたいという考えを知り、大変心強く感じたところです。本当にありがたいことです。かなりの予算を伴うものだけに、実現できるように願っております。国が今後このことを考えているということはすごいことです。

着手は令和8年度以降と思いますので、世の中の流れも今とは変わってくると思われそうですので1年でも早く工事が出来るように強力をお願いしていくことではないかと思えます。

それから、先ずできることを実行していくため社員や委員のみなさんの意見を取り入れて実現していくべきだと思います。軽微な予算でできるものも必ずあると思います（利用者のトラックドライバー、マスコミ関係者、コンサルタント等の考えを聞くのも参考になると思います）。

○高橋しげ子委員

幅広い年代層の意見なども取り入れながら、時間をかけていいものにしていきたいと思えます。

<案件3>令和4年度予算要求状況

○齊藤亘会長

事業の継続の為に、実施者（団体）を育成する事業の取り組みも考える時期と思います。
事業予算の内訳が業者委託が大半では先行きが。

○佐藤和彦委員

（案件）1と同じ。

○高橋しげ子委員

2年続きのコロナ禍でなかなか事業を開催することができず、地域枠予算の活用が少なかったと思います。令和4年度は予算を活用して地域活性化につながればいいと思います。

<その他>

○齊藤亘会長

地域外からの人流も必要だが、地域住人が集うまちづくりを進めたい。

団体名は別でも構成員がほぼ同じものを洗い出し、イベントのコラボや短時間で規模を大きくなど、地域住人が一同に動くイベントづくりを考え進めるべき。

○佐藤和彦委員

全く別の事ですが、中川原の古川の外来種が気になります。固有種が昔より減ってきていると感じています。ウシガエルなどの外来種を駆除し、昔に近づけたい。池の水全部抜くみたいな。

神岡地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員
